

大陽工業役員・従業員 行動指針

大陽工業の経営理念は、「事業を通し人のためにお役に立つ」ことであり、当社はこれを念頭に当社を取り巻く多用な関係者との間に良好な関係を築くことを目指して企業活動を行ってきました。企業活動や企業人の行動に対する社会の目は非常に厳しいものとなってきました。私達社員が法令違反など社会の一員として妥当性を欠く行動をとれば、当社は社会的な批判にさらされ永年培ってきた信用・信頼を失うこととなります。

そして、当然のことながらその社員自身が法的・社会的制裁を受け家族に対しても不幸な事態をもたらすこととなります。

そこで、こうした事態が起これないように、あらゆる法令・諸規則を遵守し、社会的規範から逸脱しないことを私達の行動の基本として誓いたいと思います。

I. 正しい行動

本指針は、正しい行動を行う上での指針となるものであり、従業員一人ひとりがどのような行動をとるべきかを定義するものです。

私達は常にどのような状況にあっても、規範と法令に従い、誠実さをもって正しく正直に行動し、それぞれ自分の行動に対し責任をもたなくてはなりません。

(I-1) すべての従業員に求められること

法令と規範を遵守すること、また、就業規則をはじめとする社内の規則や職場の規律を守って下さい。いつ、いかなる状況においても法令と規範に従い、良識をもって判断し、不正行為に見えるような行為を回避して下さい。

また、公私のけじめを守り、良識ある行動を心がけて下さい。とるべき行動に疑問がある場合は、次のことを確認して下さい。

- ・法令に触れていませんか
- ・企業理念やビジョンに沿っていますか
- ・規範に従っていますか
- ・倫理的ですか
- ・取引先や社会の人々から支持されますか
- ・相手の立場に立った行動ですか
- ・家族に見られて恥ずかしくありませんか
- ・自分と会社の名に恥じない行為ですか
- ・新聞で報道されても構いませんか

ひとつでも「いいえ」の答えがある場合には、その行動はとらないで下さい。

判断に迷ったり、はっきりしない場合は、所属長に相談したり指導を仰いで下さい。

(I-2) 業務記録および財務記録

業務記録および財務記録は、すべて正確を期すように心がけて下さい。これには財務諸表だけでなく、品質記録、勤務時間、経費処理および諸費用の請求書などの手続き上の記録も含まれます。

- ・あらゆる会計処理はすべて該当する会計期間中に、適切な科目に分類して記録してください。
- ・当局への報告はすべて完全、公正、正確、時宜にかなったものであることを確かめてください。
- ・文書の偽造をしてはいけません。
- ・あらゆる会計処理の本来の性質を歪曲してはなりません。
- ・情報の取り扱いにおいては正確を期すこと。意図的な虚偽の陳述、不正な取引の記録、業務記録の偽造をしてはなりません。

(I-3) 会社資産

会社資産を個人の利益のために使用してはなりません。会社資産は、一人ひとりが責任を持って使用・保護・管理してください。

会社資産の例

- ・会社の現金
- ・会社の製品
- ・電話、FAX、複合機
- ・車両
- ・印章
- ・コンピュータシステムとソフトウェア
- ・従業員の就業時間および仕事の成果

(I-4) 情報の利用

会社の機密情報は、関係外の他者に漏らしてはなりません。各種契約、価格情報、マーケティング情報、技術仕様、および従業員情報などが含まれます。

機密情報の例

- ・製品の原材料や製造方法
- ・製品の価格設定や製造コスト
- ・会社の業績、事業方針、戦略
- ・従業員および取引先等の個人情報
- ・財務データ
- ・合併・買収
- ・技術仕様
- ・発明

II. 人権の尊重

人権の尊重は企業活動の基本であり、当社および当社が事業を行っている地域社会の持続可能性を実現するためには、人権尊重の徹底を図る必要があります。

- ・職場のすべての人たちがいきいきと働くことができるように、お互いの考え方や立場を尊重してください。
- ・人種、性別、肌の色、国籍もしくは社会的出自、宗教、年齢、障がい、性的指向、性自認などによる差別またはハラスメントが行われることのないよう職場環境の維持に努めてください。
- ・暴力、セクシャルハラスメント、パワーハラスメント、マタニティハラスメントなどの嫌がらせは絶対にしてはなりません。また、容認してはなりません。
- ・安全で健康的な働きやすい職場の維持向上に努めてください。

III. 利害関係者（ステークホルダー）との関係

ステークホルダーとの良好な関係は、当社の成功に不可欠なものです。私たちは、すべての人は団体に公平かつ合法的に対応します。

- ・取引先にとり価値ある製品、サービスは何かを考え、高い品質の製品を提供します。
- ・取引先からのクレーム、指摘には、迅速、誠実かつ適切に、誠意をもって対応します。
- ・取引先のニーズ、課題を積極的に把握し、その解決、改善に取り組みます。
- ・株主には、適時適切な情報を伝え、健全かつ透明な企業活動を通じ企業価値を高めます。
- ・省資源、省エネルギー、リサイクルに努め、環境保全への取組を推進します。

代表取締役社長 酒井陽太

2021年7月